第二回日中韓
ユーススピーチコンテスト

2nd 2023

TRILATERAL YOUTH SPEECH CONTEST

2023年2月9日-11日@日本、東京（ハイブリッド形式）
応募締め切り：2022年12月31日

キーワード

“つながる、飛び込む、見つける、生み出す”

つながる：オンライン、オフラインで若者が繋がり、友達の輪やプロフェッショナルなネットワークを広げる
飛び込む：相手の文化を経験し、互いの考えを知り、違いの理解に努める
見つける：他者との関係で自分の軸を再定義し、自分のポテンシャルや役割を見つける
生み出す：アイディアを形にし、社会にインパクトを与える

ガイドライン

スピーチの中で以下2つの主題両方に触れてください。（質問はあくまでも参考です。）

「日中韓と私」
- 「つながる、飛び込む、見つける、生み出す」のキーワードを手掛かりに、過去の経験を振り返ってみよう！三カ国の文化の共通性・多様性に関するあなたの考察やストーリーを紹介してください。日中韓の人々や文化と触れ合う中で、学んだことはありますか？これらの経験は、あなたの日中韓に対する認識にどのような影響を与えていますか？
- 新型コロナウイルスの感染拡大の前後で、日中韓との関わり方に変化はありましたか？

「進化する日中韓交流」
- 北東アジアの恒久の平和、地域の繁栄、共通の文化的価値を促進するためには、若者の役割が極めて重要です。上記の経験を通して、現在や未来の日中韓交流に対するあなたの視点やビジョンはどのように進化しましたか？
- 自身の具体的なアクションプラン、あるいは社会への提案はありますか？

参加資格

1) １８歳（高校生）- 満30歳（2023年2月10日時点）
2) 日本、中国、韓国の国籍をお持ちの方（現在お住まいの国は問いません）

スピーチ部門

CJK challenger
日中韓三カ国語を一つのスピーチの中で使用する
（例）1分日本語 + 2分韓国語 + 1分中国語
- 1言語最低3文以上
- 3ヶ国語の割合が同等であるほど点数は高くなる

C.J.K specialist
母国語でないー カ国語でスピーチを行う
（例）日本人であれば、韓国語、中国語のいずれか一言語でスピーチを行う

＊一人が2つの部門に応募することも可能ですが、より点数の高いスピーチで決勝進出判定を行います。

申請方法

1）QRコードからプレエントリーし、メールを受信
2）メールに記載の指示に従い、CJK Challenger または C.J.K Specialistを選択。スピーチ映像、原稿、原稿の母国語翻訳を提出

評価基準

内容：トピック、構成、論理性、独創性、メッセージ
言語能力：文法、語彙力、発音、ジェスチャー、視線、態度、抑揚

スケジュール

2月9日：集合、歓迎ディナー、リハーサル
2月10日：（午前）「日中韓青少年交流ネットワーク」立ち上げ式典に参加
（午後）第二回日中韓ユーススピーチコンテスト
2月11日：日本文化体験、解散

TCSの支援費用：2．5日間のプログラム費用（飛行機、保険、宿泊、食事、観光に係る費用）
ご本人の負担費用：コロナ感染・隔離に係る費用、上記以外の費用

賞品

1)日中韓三国協力事務局（TCS）事務局長トロフィー
2) 賞金 Challenger 1位 $400 2位 $250 3位 $150, Specialist 1位 $300 2位 $200 3位 $100
3) TCSグッズ（決勝進出者全員）

応募される方はこちらのフォームより基本情報の
事前登録をお願い致します。

お問合せ: **tysc@tcs-asia.org.**